



6月 ほけんだより

上庄ひいらぎこども園 2024年6月

6月4日からの1週間は、「歯と口の健康週間」です。お口の中の健康は体の健康にもつながります。歯磨きの習慣をしっかりと身につけるために、この機会にぜひ、お子さんと歯や歯磨きについての絵本を読んだり、話をしたりしてみてください。

6月4日は 虫歯予防デー

脳の働きが
活発になります

かむことは大切

あごの骨や
筋肉の成長を
助けます

だ液の分泌が
盛んになり、
消化を助けます

たくさんかむと、
肥満の防止にも
なります

歯肉に刺激が伝わり、
歯を支えている骨や組織が
丈夫になります

だ液の分泌により、
食べかすが歯に付くのを
防ぎます



個人差はありますが、生後6カ月頃から「乳歯」が生えはじめ、2～3歳ごろ生え揃います。

その後4～5歳ごろは「乳歯」の歯並びは変わりませんが、歯ぐきの中では「永久歯」の芽が徐々にその形を完成させようとしています。

身体の成長にともなって顎も成長し、6歳頃から12歳頃にかけて「乳歯」から「永久歯」へ生えかわります。



最近どう…?

先月まで福岡県内で「A群溶血性レンサ球菌咽頭炎」が流行していました。「インフルエンザ」の数は春が来ると共に落ち着いてきましたが、「新型コロナウイルス」は今も一定数の報告があり、「手足口病」は徐々に増えてきています(5月中旬時点)。また、梅雨時期になれば嘔吐下痢症も気になりはじめますね。

様々な感染症に備え、なるべく生活習慣を整え、睡眠や栄養をしっかりと取りましょう。また、外出先から帰った時やお食事前は、引き続き手洗いうがいをしっかりと行いましょう。



発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭で様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。

また、薬を飲んでいるときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眠気を催すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしく願いいたします。

